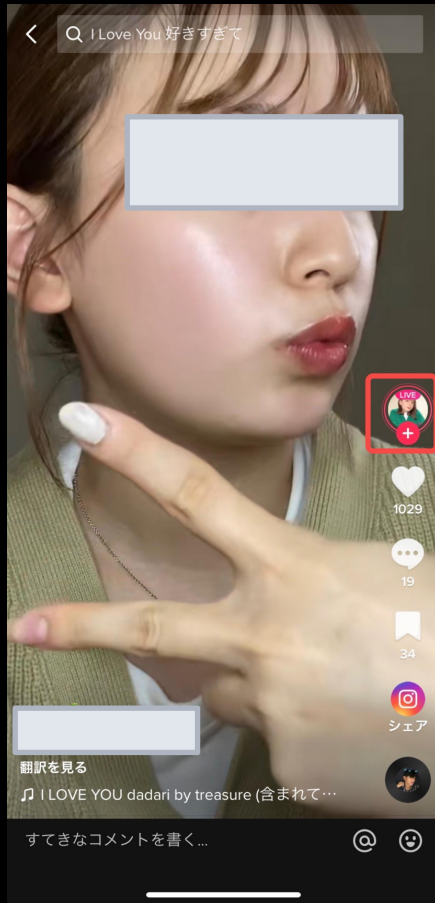


TikTok LIVE配信に誘導する ショートムービー

まずは質問です！



ショートムービーをスワイプしているときに、ちょうどクリエイターがTik Tok LIVE配信をしていた。

右のアバターをクリックして、LIVEルームに入りたい人はどれくらいいるのでしょうか？

ライブルームに誘導するshort movieの種類

①直接予告型ショートムービー

時間、場所、人物、出来ことの四つの要素を提示する；Tik Tok LIVE配信の直前に投稿

②間接予告型ショートムービー

Tik Tok LIVE配信内容と直接関係ないものでも可能；Tik Tok LIVE配信の直前に投稿

③Tik Tok LIVE配信中継型ショートムービー

配信シーンをそのまま利用する；Tik Tok LIVE配信中に投稿

④Tik Tok LIVE配信ハイライト型ショートムービー

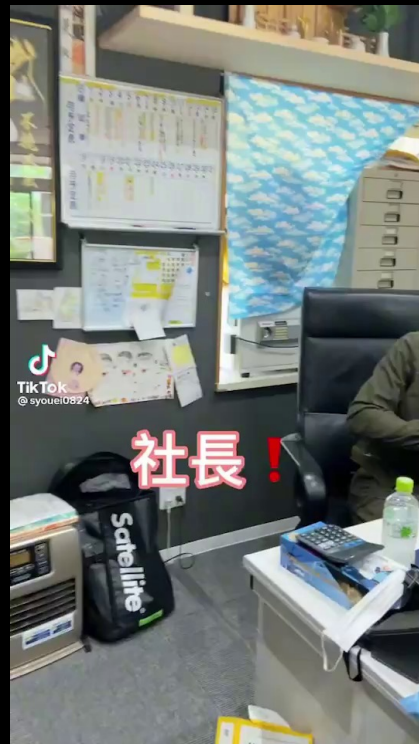
Tik Tok LIVE配信中のハイライト；Tik Tok LIVE配信後に投稿

直接予告型ショートムービー

直接予告型ショートムービー

- ・ **内容** : 時間、場所、人物、内容の四つの要素を提示する。関心を引き、インタラク션을誘導し、ハイライトやポイントを見せる
- ・ **形式** : ショートムービーを用いて直接的に予告
- ・ **おすすめの投稿時間** : Tik Tok LIVE配信の前（数時間前）
- ・ **注意** : 大きさをないこと、誇張していないこと

直接予告型ショートムービー案例



一つ目のショートムービーは字幕でLIVE配信日時を予告しています。

二つ目のショートムービーは字幕だけではなく、セリフでも予定日時を予告しています。

三つ目はシナリオの中でLIVE配信の内容と日時を予告しています。ユーザーに強い印象を残すことができます。

間接予告型ショートムービー

間接予告型ショートムービー

- ・ **内容** : クリエイターの特徴をアピールしたり、日常生活を見せたりする
- ・ **形式** : Tik Tok LIVE配信内容と直接関係ないものでも可能
- ・ **おすすめの投稿時間** : Tik Tok LIVE配信の前（数時間前）

間接予告型ショートムービー案例



この2つのショートムービーはLIVE配信に関する内容はなく、主にクリエイターの日常を映したものです。

一つ目のショートムービーはこのクリエイターの特徴を表すために工夫していることがわかります。

二つ目のショートムービーはこのクリエイターはいつもの雰囲気と変わりませんが、LIVE配信の前に投稿され、このショートムービーがスワイプされるたびに、他の人があなたのLIVEルームに入る可能性が高まります。

Tik Tok LIVE配信中継型ショートムービー

Tik Tok LIVE配信中継型ショートムービー

- ・ **内容** : Tik Tok LIVE配信コンテンツ
- ・ **形式** : 傍観者の視点からTikTok LIVE配信の様子を撮影。1回のTikTok LIVE配信で複数のショートビデオを作成することも可能。
- ・ **おすすめの投稿時間** : Tik Tok LIVE配信中
- ・ **ポイント** : Tik Tok LIVE配信中の様子をそのまま1:1を映す

Tik Tok LIVE配信中継型ショートムービー案例



この2つのショートムービーは細かく編集する必要はありません。

一つ目のショートムービーはクリエイターがLIVE配信中のちょっとした映像になります。ユーザーがこれを見ると、どういう内容を配信しているかを知りたくさせることができます。

二つ目のショートムービーはLIVE配信が頑張っている妹の姿を編集して投稿していました。LIVE配信の裏側を覗いているような臨場感を感じることができます。

Tik Tok LIVE配信 ハイライト型ショートムービー

Tik Tok LIVE配信ハイライト型ショートムービー

- ・ **内容** : Tik Tok LIVE配信中のハイライト
- ・ **形式** : 二次創作を行う
- ・ **おすすめの投稿時間** : Tik Tok LIVE配信後
- ・ **ポイント** : Tik Tok LIVE配信中のハイライトを編集する

Tik Tok LIVE配信ハイライト型ショートムービー案例



この2つのショートムービーはLIVE配信していた時のハイライトを二次創作してから投稿したのになります。

一つ目のショートムービーは、面白さを補強するためにいくつかの字幕が付き、編集は非常にシンプルですが、LIVE配信の面白さを強調しています。

二つ目のショートムービーはユーザーがこのクリエイターの配信内容が特徴的であることを知り、LIVE配信をチェックしたいと思うことでしょう。

まとめ

① 直接予告型ショートムービー

時間、場所、人物、出来ことの四つの要素を提示する； Tik Tok LIVE配信の直前に投稿

② 間接予告型ショートムービー

Tik Tok LIVE配信内容と直接関係ないものでも可能； Tik Tok LIVE配信の直前に投稿

③ Tik Tok LIVE配信中継型ショートムービー

配信シーンをそのまま利用する； Tik Tok LIVE配信中に投稿

④ Tik Tok LIVE配信ハイライト型ショートムービー

Tik Tok LIVE配信中のハイライト； Tik Tok LIVE配信後に投稿

TikTok Short Movie基本構造 の作り方

まずは質問です！



2つのショートムービーのうち、どちらがお好きですか？

右側の映像の方が好まれたのではないのでしょうか。

左側のショートムービーは適当に撮影したため視聴者の興味を引かなかったがわかります。

そして、右側のショートムービーは視聴者にアピールするため、全体の構成を具体的に設計したことがわかります。

では、さまざまなショートムービーの構成に応じて設計し、魅力的なショートムービーを制作するにはどうすればいいのでしょうか。

ショートムービーの構造設計 オープニング

ショートムービーの構造設計—オープニング

オープニングの3秒に

「誘因」を設置し

関心を引く

3つの方法

・ **強いインパクト** : 関心を引くために、コンテンツや視覚効果をコントラストやビジュアルの刺激などさせるとい形で表現する

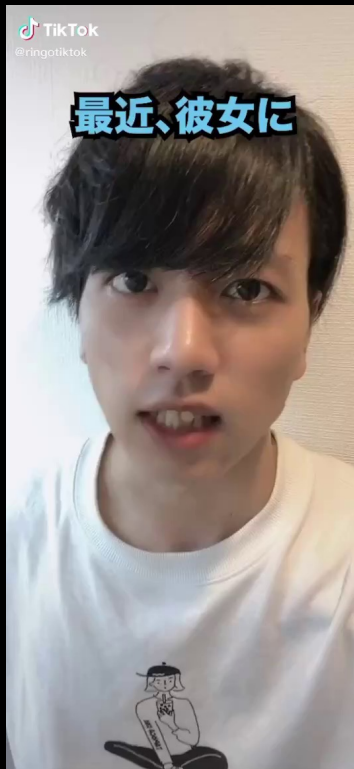
・ **結果の前置き** : 結果を前置きするまたはネタバレなセリフで、ユーザの関心を引く

・ **質問を投げかける** : 冒頭に関心度が高い質問をして、ユーザの関心を引く

ショートムービーの構造設計—オープニング



強いインパクト：想像した結果と違って、ユーザの関心を引く



結果の前置き：詳細を知りたくさせた



質問を投げかける：常識的な質問ではないため、ユーザの好奇心を引く

ショートムービーの構造設計 中段

ショートムービーの構造設計—中段

中段の内容は、**コントラスト**を強調する。**好奇心**や**共感**を誘発し、持続的な**関心**を引く

3つの方法

- ・ **逆転**：内容を逆転させたり、映像のコントラストを示す
- ・ **好奇心**：質問などでユーザーの関心を引く
- ・ **共感**：ユーザーに共感させる話題やコンテンツを作る

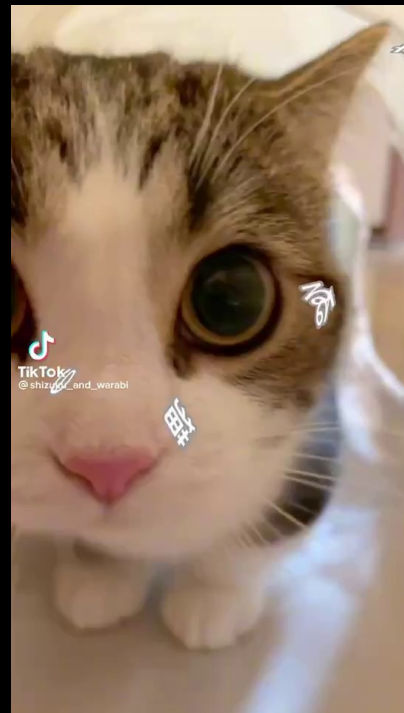
ショートムービーの構造設計—中段



逆転：自撮りの角度でコントラストを示した



好奇心：ショートムービーの中で継続的に投げかけられる質問は、ユーザの好奇心を喚起した



共感：「xxのあるある」でユーザの共感を誘発した

ショートムービーの構造設計 エンディング

ショートムービーの構造設計—エンディング

エンディングで余裕を持って、まとめして、考えるヒントを残し、ユーザに期待させる。

3つの方法

- ・ **open ending** : ユーザに期待を持たせ、想像力を高めるために、オープンエンドのエンディングを残す

- ・ **テーマのサマリー** : ショートムービーの価値を高めるため、テーマに合わせてサマリーをしてユーザに思考させるポイントを作る

- ・ **インタラククション** : ショートムービー終了前に、テーマに関連した質問や感想を述べ、ユーザのインタラククションを誘導する

ショートムービーの構造設計—エンディング



open ending : 最後どうなるかをユーザに考えさせる
コメント欄にも「この後どうなったか知りたい」が多かった。



テーマのサマリー : 最後のセリフは全体のテーマと照応した。

【当たり前すぎ注意】
最初に見えたのは何？



あなたの **恋愛観**
がわかる心理テスト

インタラクション : ユーザ
コメント欄で結果をシェア
させた

まとめ

ショートムービーのオープニングで「誘因」を設置し、ユーザの関心を引く



ショートムービーの中に逆転を作ることで、ユーザの好奇心や共感を誘発する、持続的な関心を引く



ショートムービーの価値を高めるため、エンディングで余裕を持たせ、テーマに合わせることでユーザのインタラクションを誘導し、そしてユーザに思考させる